

第3章 計画の目標と体系





1 計画の基本的な考え方



1-1 基本理念

前回計画において、未来を担う一人ひとりの子どもが健やかに成長するまちづくりを目指すため、基本理念として『一人ひとりの子どもが健やかに成長する 安心子育てのまち いちのみや』を掲げました。

本計画についても、その基本理念を継承するとともに、理念の一層の実現を目指し、サブタイトルを追加いたしました。サブタイトルの作成にあたっては、「いちのみや”子育てCafe”」の参加者からのご意見等を集約しました。

■ 基本理念

『一人ひとりの子どもが健やかに成長する
安心子育てのまち いちのみや』
～みんなでつくり、みんなに選ばれる子育てのまちへ～

～ サブタイトルの作成にあたって ～

ニーズ調査結果や「いちのみや”子育てCafe”」の意見を総括したところ、概ね現在の子育て環境（制度・施設・人間関係等）については満足度が高いことがわかりました。

ただ、第2子以降の支援の充実や、保護者に対する支援の充実など、課題も見えてきたことから、子育て施策の一層の充実が必要です。

一宮市は、市制施行100周年となる令和3年に中核市移行を目指しています。愛知県からの権限移譲等、市が担うものが多くなり、より市民と行政が手に手をとって子育て環境の充実を含む「まちづくり」を進めていくことも重要となります。

また令和9年にはリニア新幹線の開業が予定されており、一宮市も名古屋経済圏として大きな影響を受けることが予測されています。

上記のような市内外の状況の変化に対応するため、第7次一宮市総合計画においては「子育て世代に選ばれるまちをつくります」という施策を掲げています。

本計画の計画期間（令和2年度～6年度）においては、「選ばれるまち」となるために重要な取り組みを推進する期間となります。そのために、サブタイトルを「～みんなでつくり、みんなに選ばれる子育てのまちへ～」としました。



1 - 2 基本目標

基本理念に沿って、前回計画を継承し、5つの基本目標を定めます。

基本目標1 親と子どもの健康づくり 【妊娠・出産支援】



誰もが安心して出産し子育てができるよう、親子の心身ともに健康な生活を支えていきます。

基本目標2 安心で楽しい子育ての推進 【すべての子育て家庭支援】



すべての親が子育てに対する不安や負担、孤立感を感じることがなく、自らも親として成長しながら、充実した子育てができるよう、社会全体で子育てを推進します。

基本目標3 子どもが健やかに育つ環境づくり 【すべての子ども支援】



すべての子どもが健やかに成長できるよう、子どもの安全の確保とともに、多様な活動を通じて心豊かに育つ環境を整備します。

基本目標4 仕事と子育ての両立支援 【働いている親支援】



誰もが安心して働きながら子育てができるよう、両立を支える環境や基盤を整備し、より利用しやすい仕組みづくりを進めます。

基本目標5 子ども・家庭の状況に応じた支援の充実 【個別的支援】



生まれ育つ環境にかかわらず、一人ひとりの子どもが健やかに成長できるよう、個別の支援を必要とする子どもや家庭の援助を充実します。

2

計画の体系

基本理念『一人ひとりの子どもが健やかに成長する 安心子育てのまち いのちのみや』
～みんなでつくり、みんなに選ばれる子育てのまちへ～

